

事業所名

障がい児者支援施設こころ神吉児童通所こころ

支援プログラム

作成日

令和6年

12月

27日

法人（事業所）理念	<p>どれだけ重い障害をもっている地域社会の一員として住み慣れた地域で共に安心して暮らしていけるように必要なサービスを提供し、一人ひとりが個性を活かし自分らしく大切な時間を明るく楽しく元気に過ごし事が出来る社会を創っていきます。</p> <p>自立するために ・必要なサービスをつくる・サービスを選択できる・生きがいを持って、自分らしい生活ができること</p>				
支援方針	活動の中で、「見る」「聞く」「触れる」「選ぶ」ことができるような環境をつくり一人ひとりの身体能力に応じた簡単な身のまわりのことができるように支援します				
営業時間	8時	30分から	17時	30分まで	送迎実施の有無 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	来所時の検温・健康状態の把握 生活リズムの安定や基本的な生活のスキルを獲得できるように支援します			
	運動・感覚	個々の身体能力に合わせた姿勢を保持し、体操、散歩などの活動による関節可動域の維持、筋力低下を予防する 活動による五感への刺激を提供できる機会をつくる			
	認知・行動	活動の中で絵カードを使用し2択、3択で選ぶことができるように支援します 見通しが持てるように絵カードや身振りで伝えていきます 感じた刺激の認識を促す			
	言語 コミュニケーション	自分の思いを伝えることができるよういろいろな意思表示の方法を増やしていきます 個々に合わせて絵カードや身振りなどでコミュニケーションをとることができるように支援します			
	人間関係 社会性	いろんな体験や経験をし社会活動に参加できるように促す			
家族支援	事業所での様子やご家庭での様子を聞き取り情報共有を行います ご家庭での困りごとなどがある場合は必要に応じて相談をおこないます	移行支援	学校・事業所・ご家庭での様子を情報共有し新たなライフステージに上がる際には、関係機関との連携をはかります		
地域支援・地域連携	各関係機関と情報共有し具体的な子どもの関わり方について話をしていきます	職員の質の向上	法人研修・外部研修に参加しスキルアップを図る 支援にあたる前に支援内容など職員と情報共有をおこなう		
主な行事等	外出行事・ミニ運動会・お正月あそび・お餅つき・クッキング・等				